

「復旧・復興工事」の現場を報道機関の皆様にご公開しました！

- 平成29年12月14日（木）にいわき市下湯長谷地区・北工区の復興公営住宅事業を現場公開し、10社13名の報道機関の皆様が当日取材に訪れました。
- 当日のTV放送（3社で放映）のほか、翌日、4社の朝刊で土木部の取組みが報道されました。
- 今後も積極的に現場公開を行ってまいります。

☞いわき市下湯谷地区・北工区は、CLT（※）を使用した復興公営住宅であり、CLT工法の建築物としては国内最大級であり、公営の集合住宅としては東北初となります。同時に、行政や一般向けの現場見学会も行われ、約150名が参加しました。

※CLTとは、Cross Laminated Timber(クロス・ラミネイティド・ティンバー)の略で、欧州で開発された材料となります。CLTは板の層を各層互いに直交するように積層接着した厚型パネルのことを呼び、これまでは木造で建てられなかったような中層や大規模建築が可能となります。



【イメージパースです。】



【CLTの断面です。】



【建物内部を取材していただきました。】



【TV局からインタビューを受けました。】

お問い合わせ先：福島県土木部土木企画課
TEL 024-521-7886